



社会とつながる 学校

玉村町立玉村中学校
令和4年度 2022年11月24日 No.15

「自分で考える力」を育てる ~笑顔があふれる学校・社会とつながる学校・心穏やかな学校・主体的な学校~

空手道を通して 相手を尊重する



■ 礼に始まり礼に終わる ■

武道は、武技、武術などから発生した我が国固有の文化であり、相手の動きに応じて、基本動作や基本となる技を身に付け、相手を攻撃したり相手の技を防御したりすることによって技を試し合い、楽しさや喜びを味わうことのできる運動です。

また、武道に積極的に取り組むことを通して、武道の伝統的な考え方を理解し、礼儀や作法を重んじ、規則を守る、協力するなどの公正な社会的態度を身に付け、相手を尊重して練習や試合ができるようにすることを重視する運動です。

玉村中学校では、群馬県空手道連盟の先生方をお招きして「空手」の授業を行いました。

空手道を通して、一歩を踏み出す勇気、人を大切にする姿勢、相手を尊重する心など、万事に通ずる大切な価値に触れることができました。

講師 群馬県空手道連盟の先生方 3名
実施日 令和4年11月24日(木) 3・4校時
参加者 1年生 5クラス 159人

